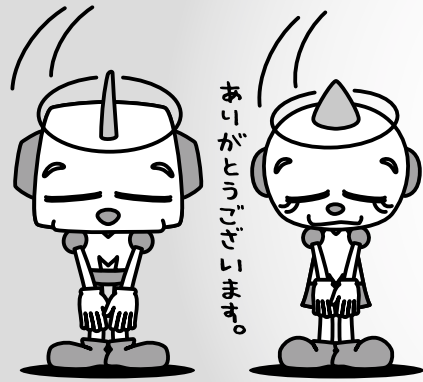


この場をお借りしまして… **感謝のお言葉ありがとうございます。**



いつも本誌をご愛読いただきありがとうございます。編集長のSです。AROMAの編集を任されて早いもので3年が経ちます。この間、毎号トップの「ちょっと気になる団体さん」で取材に応じていただいた団体さんや、記事として取りあげさせていただき登録団体さんから、お礼の言葉をいただくことが多々あります。こうした言葉をいただけることが、編集をしていて一番嬉しい瞬間です。本当にありがとうございます。各地でご活躍中の登録団体の皆様を本誌で取りあげさせていただくことが、少しでも情報発信の手助けになれば幸いです。今後も皆様に愛される紙面作りを心がけてまいりますので、よろしく願い申し上げます。



読者のみなさまへ **登録団体「NPO法人 大正浪漫一座」からのお知らせ** 提供記事

～ NPO法人 設立記念公演事業 ～

源氏物語千年紀記念「王朝ロマン幻想」公演開催

昨年10月、大正浪漫一座はNPO法人として認可を受ける事ができました。今回、その記念事業として、3月19日(木)に源氏物語千年紀記念「王朝ロマン幻想」の公演を企画いたしました。この作品は、原作に基づき、ミュージカルの要素を取り入れ、意欲的に取り組んだオリジナル作品です。松阪から新しい文化の創造を目指す大正浪漫一座をご支援していただきたく、ご来場いただきますようお願い申し上げます。

NPO法人として、自分たちも自覚を持ち、気を引き締めて今後も頑張っておりますので、よろしくお願い申し上げます。【副座長：越知】

と き	
平成21年3月19日(木)	
12:00開場 12:30開演	
と ころ	
松阪コミュニティ文化センター	
入 場 料	
500円	

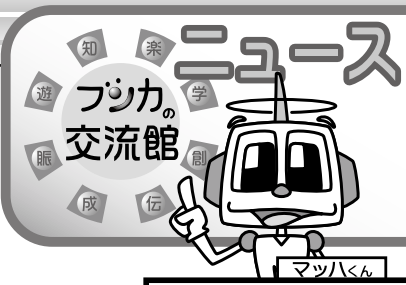
ブンカの交流館 ニュース

冬期講座開催中 受講生 随時募集中!!

昨年7月より「夏期」「秋期」と開催してきましたブンカの交流館ですが、いよいよ「冬期」の講座が始まりました。このブンカの交流館は、駅前商店街ベルタウン2階の空き店舗を利用し、受講いただく方に教室(駅前)に来ていただくことで、中心市街地の活性化に繋げていく「まちづくり型カルチャースクール」です。冬期の講座では、無料体験していただける講座もありますので、お気軽にブンカの交流館事務局へお問い合わせください。そして、このまちづくり型カルチャースクールは、講座を受講して楽しむだけではなく、4月からの21年度「ブンカの交流館」の開催つきましては、教える側、すなわち「講師」の募集もいたします。募集資格は、年齢不問、講師の経験も問いません。明るく健康的で意欲的な方で、このカルチャースクールをまちづくり事業としてご理解いただける方であれば、現在教室をお持ちの方や、趣味や特技を講師として活かしてみたいという方、また同じ趣味を持つ仲間作りのサークルとしてでも大歓迎です。詳しくはお気軽に事務局へお問い合わせください。まちづくり型カルチャースクール「ブンカの交流館」はベルタウン2階で開催中です。皆さんのお申し込みを、お待ちしております。

お申し込み お問い合わせ **ブンカの交流館事務局**
TEL 0598-23-8400 Mail bunka@m-bridge.jp 担当/濱田

講座の詳細はホームページからもご覧いただけます。 <http://www.m-bridge.jp/bunka/index.html>



講師の募集もしてるのね!



書籍の森 主役は誰だ!?

あなたの住む地域が、平和で、楽しくて、わくわくできるなら、幸せですね。今回のご紹介するのは、「少年・少女時代」のやんちゃで前向きな気持ちが蘇るような書籍。「地域」と「人生」の主役になれる方法を教えてくれる本でもあります。【H】

著者：マイケル・ノートン/訳：グループ99

「おまえさんたちのまちを誘拐した」—犯人は誰なの? 「僕たち」は街を取り戻すために何をすればいいの? 小・中学生用教材としてイギリスのコミュニティ・グループが作った本書は、街づくり計画に住民が積極的に参加するための手法が満載です。身のまわりの環境がどのような仕組みで動いていて、誰が街をコントロールしており、自分や隣人の思う望ましい姿に変えて行くためにどう行動すればいいの? 方法のひとつひとつが思わず試してみたくなる楽しさに溢れています。住民グループや行政関係者、プランナーや教育関係者などにもオススメの1冊です。

「みんなが主役のコミュニティ・ビジネス」

編著：細内信孝
地域間・個人間の貧富の差が拡大する社会において、その隙間を埋める雇用を生み出し、地元の資源や技術を活かせる「コミュニティ・ビジネス」にますます注目が高まっています。全国700を超えるコミュニティを巡った著者の視点から、コミュニティ・ビジネスの成功率が高いのは、地域の課題、言い換えると『住民の暗いつづやき』に気付いた人が火付け役になっていることだそう。失敗しない方法や、支え合うためのパートナーシップの組み方、始めるためのコツなどが満載の1冊です。

センターからのお知らせ

◎「初午大祭」センター休館のお知らせ
初午大祭の開催日は例年通り臨時休館とさせていただきます。
2009年3月1日(日)・2日(月)
※会議室利用のご予約も出来ませんので、予めご了承ください。

松阪発信!! 市民活動の情報紙～ AROMA 次号は2009年4月中旬以降の発行予定です。募集・イベント・事業案内など、共有したい情報をお持ちの方は、「アロマ掲載希望」の件名で「タイトル・趣旨・内容・日時・場所・問合せ先」などをご記入の上、松阪市市民活動センターまでE-mail かFAXにて送付してください。次回の原稿締切は2009年3月31日(火)です。担当/澤

松阪市市民活動センター

〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F 松阪駅下車(南側)、徒歩5分 カリヨンプラザ駐車場あり(屋上) センター利用時間に限り無料 ラウンジ利用は2時間まで無料

TEL 0598-25-3801(予約専用) 0598-26-0108 FAX 0598-25-3803 E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

利用	会議室 大会議室……机 10 椅子 30 (600円) 小会議室 1…机 4 椅子 12 (150円) 小会議室 2…机 6 椅子 18 (200円) 小会議室 3…机 4 椅子 12 (150円) 外会議室……机 8 椅子 24 (400円)	機材等 印刷機(紙持込) / コピー機 マイク / プロジェクター 他 会議室・機材等はセンターに団体登録されることで利用可能です。	利用申込 申請書類は窓口でご記入いただくか お電話にて予約後、ご提出ください。
----	--	--	---

▼ 松阪市市民活動センターホームページ <http://www.katsudou.com>
▼ 市民活動情報サイト(登録団体の情報、会議室の空き情報) <http://genki365.net/gnkm/customer/matsusaka/>

松阪発信!! 市民活動の情報紙～ AROMA

AROMA

A Resident Of Matsusaka Activity No.21

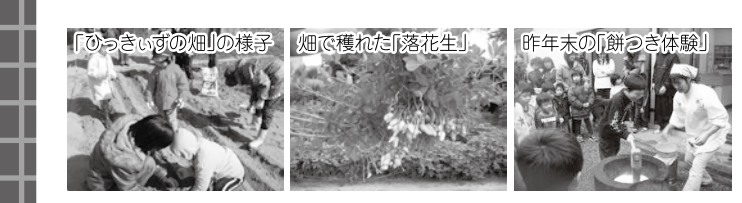
発行…松阪市市民活動センター
〒515-0084 三重県松阪市日野町788 カリヨンプラザ3F
開館 月曜～土曜日 / 10:00～22:00

TEL 0598-25-3801 ▲予約専用 0598-26-0108
FAX 0598-25-3803
E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp

今回取材させていただいたのは… **【野外活動体験サポートチームひっさいず】**さんです

子どもの頃の思い出というものは、わりと鮮明に記憶に残っているものだ。私も子どもの頃は、同年代の子や少し年の離れた子達と一緒に自然の中で遊んだ記憶がある。そこには子どもならではの「ルール」があり「社会」があった。今回は、そんな子どもの頃の記憶を思い返しながら「野外活動体験サポートチーム ひっさいず」の代表、引地学(ひきちまなぶ)さんのお話を伺った。この団体は、アウトドア体験、農業体験、奉仕体験など自然活動を通じ、子どもの健全な成長をサポートするという目的のもと集まった有志のチームだ。引地さんは「私たちが子どもの頃と比べて、安心して外で遊べる場所が少なくなったように思うんです。だからそういう場を提供したいと考えたんです」と設立の経緯を語る。更に自分の役割について「自分が子どもの頃、近所にいた『世話好きなおじさん』のような存在として、この活動に参加する子ども達の記憶に残れば…」と語る。控えめな言葉の中に、この活動に対する想いが詰まっているように感じられた。

ひっさいずの活動開始からまだ1年ではあるが、早くも様々な野外活動が行われた。中でも人気が高かったのが「あまごのつかみ取り体験」だ。「この時はいろいろと苦労も多かったんですよ」と引地さんは当時を振り返る。最大の課題となったのは場所の確保。引地さんは松阪郊外を駆け回り、安全にイベントが出来る川を探した。しかし、思うような場所が見つからない。そこで観光協会に相談し「うきさとむら」の紹介を受けた。引地さんは早速現地に向かい、うきさとむらの会長に活動の趣旨や想いを伝えた。この趣旨を理解し、賛同してくれた会長の好意により、子ども達が安全に遊ぶことが出来る最高の場所が確保出来たのだ。しかし、次に問題となったのが天候だ。前日は嵐のような豪雨。イベント当日、引地さんは、増水などの危険性はないか、川の澄み具合はどうかなど早朝6時に現地に向かい確認した。「幸い天気も回復してイベントも成功しました」と話す引地さん。子ども達の喜ぶ姿を見たいと願う引地さんの想いが、天に通じたように感じるエピソードだ。



活動拠点のひとつに「ひっさいずの畑」がある

引地さんが知り合いから畑の一部を借り、四季折々の農作物の栽培に使わせてもらっているのだ。うね作りから種の蒔き方、収穫時期など指導してくれるのは畑の持ち主である「おばあちゃん」。この畑で採れた作物は、調理体験等に使用する。こうした活動は、子ども達だけでなく親御さんにとっても貴重な体験となっているようだ。参加者の中には都会から転勤で松阪に移り住んだ人や、農業経験のない人も多い。作物の出来の良し悪しも全て自分たちの経験となる。スーパーに行けば収穫時期に関係なく様々な野菜が購入できる時代に、種を蒔き、肥料をやり、作物が育つ姿を見ることは、自然の厳しさや力強さを学ぶことができる良い機会となっているようだ。「子どもを預かるだけの形態にはしたくなく、大人が重心にかえり、子ども達と向き合えるのもこの活動の魅力のひとつだろう。」



1回のペースで行なわれる自然体験活動。現在の役割分担は、主に引地さんが企画を担当。その企画に適任なメンバーが事前準備から当日の運営をこなす。もちろん引地さんも当日の運営に携わるが、子ども達が安全に参加できるよう最善の配慮を怠らない。イベントには方が一に備え保険も掛けられ、イベント中は気を抜くことなく監視役を務める。こうした引地さんの裏方としての努力は、参加者にもメンバーにとっても安心感となり、信頼につながっている。こうした信頼から参加者も着実に増えており、活動当初7、8人だった参加者も現在では30人を越えることもある。しかし「今のメンバーだけでは今以上の参加者への対応が難しい」というのが引地さんの悩みだ。引地さんはひっさいずのホームページも開設しており、活動報告と同時にボランティアスタッフの募集も呼びかけている。今は特に力仕事を任せられる「男手」と、「田植え体験」をさせてもらえる農家を探している。「我こそは!」という方、子ども達の記憶に残る「世話好きなおじさん」の仲間になってみてはどうだろうか。【S】

ひっさいずのホームページはこちら <http://www.mctv.ne.jp/~hikkey31/>
イベント、ボランティアに関するお問い合わせは下記メールアドレスまで team-hikkeys@ms1.mctv.ne.jp

事業告知 いせ・松阪・伊賀・津 イーパーツ リユースパソコン寄贈プログラム

只今申込受付中!
2月28日まで!



好評を得ていますリユースパソコン寄贈プログラムも三度目の開催となりましたが、今年度は、いせ、松阪、伊賀、津の各市民活動センターとNPO法人イーパーツ(本拠地・東京都)が協働して実施します。このプログラムは、リユースパソコンを、予算などの諸事情で情報化が進んでいない市民活動団体に無償(諸費用のみ負担)で寄贈する事業です。寄贈のものだけではなく寄贈を通しての団体の交流も目的としています。寄贈対象は伊勢、松阪、伊賀、津市内を拠点に活動している団体です。松阪市を拠点に活動されている団体は当センターにお申込ください。お申し込みの際、担当スタッフが細やかな聞き取りを行ない、書類だけでは得にくい情報を把握します。この情報を付加した申請書類をもとに、選定委員が寄贈団体選定にあたります。寄贈式では「パリアフリー」を共通テーマに交流を深めていきたいと考えています。寄贈されるリユースパソコンの出荷にあたってはハンディキャッパーの方が作業を行っています。リユースパソコンという機械だけではなく、そこから始まる交流やパソコンが再生される過程も紹介しながら寄贈式を進めていきます。

寄贈目的	非営利団体の情報化支援と交流の促進
寄贈対象	伊勢、松阪、伊賀、津地域を拠点に、まちづくりや地域の活性化に寄与する市民活動を目的とする団体で、予算などの諸事情により情報化が思うように進まない団体。 ※伊勢、松阪、伊賀、津市内に活動拠があるか、もしくはそれぞれの市内で活動を行なっている団体であること。 ※以下の団体は寄贈対象から除外させていただきます。 営利団体、個人、幼稚園から高校までの学校および大学、寄贈PCを再配布する目的の団体、日本国外に位置する非営利団体、医院、病院、政府・行政機関、政治・労働・宗教団体、自治会
公募期間	平成21年2月1日(日)～2月28日(土) ※当日消印有効
寄贈台数	4地区合計50台程度 (1団体最高3台寄贈)
寄贈PC OS 及び アプリケーション	Cereron プロセッサ1.5GHzクラス程度以上のリユースPC(ノート型) Windows XP & Office XP ウイルス対策ソフト「ウイルスバスター2009」 ※マウスおよびCD/DVDドライブは付属していません。 ※再インストール用のCD-ROMは付属していません。 再インストールの必要がある場合には、イーパーツで行います。 その際、3,000円のインストール手数料実費をご負担頂きます。PCの送料は自己負担となります。
申請方法	「いせ・松阪・伊賀・津 イーパーツリユースPC寄贈プログラム申請書」に必要事項をご記入・押印のうえ、団体が活動拠点とされている市の市民活動(支援)センターまで直接持参していただくか、郵送してください。(2/28消印有効)申請書は、各市民活動(支援)センターにお越しいただくか、各市民活動(支援)センターホームページでもダウンロードすることが出来ます。 ※松阪市で活動をしている団体は、松阪市市民活動センターに提出してください。 http://katsudou.com/jigyuu-info/O9reusepc/O9reusepc.html 上記のページから要項及び申請書をダウンロードできます。
選定 及び 寄贈式	選定は、イーパーツや協力団体などを交えた選考委員により、厳正な選考を行います。結果は、平成21年3月中旬までにご連絡いたします。寄贈式は、平成21年3月28日(土)午後1:30から、各市民活動(支援)センターで開催いたします。(いせ市民活動センター・松阪市市民活動センター・伊賀市市民活動支援センター・津市市民活動センターと同時開催)寄贈式では、市民活動の情報について発表していただくなどの交流会を予定しております。詳細については、選定結果とともにご連絡させていただきます。また、寄贈PCを使用するには登録設定が必要となりますので、その方法についての説明会を同時に開催いたしますので、寄贈決定団体の方は必ずご出席をお願いいたします。

応募される団体さんへワンポイントアドバイス

リユースパソコン寄贈プログラム担当の福井です。例年この事業を担当していますが、申請書や添付書類で、その団体の財務状況やパソコンの必要性を詳しくアピールされている団体に寄贈されています。また団体の目的や活動内容を分かりやすく記述することも選定にはプラスになっているようです。

アンケート集計結果

登録団体の皆さんにお願いをしましたアンケートの集計結果をご報告します。ご協力をいただいた45団体の皆さん、ありがとうございました。

- Q1** 「非営利活動以外にも市民活動センターを開放し、他市町の同様のセンターのように「産・官・学・民の交流」を活性化させたほうがいいのでは? というご提案を利用者からいただきました。その「非営利活動以外」の考え方について登録団体の皆さんにお尋ねしました。
- | | | |
|---|-----------------------|-----|
| A | 政治・宗教にまつわる内容は断ったほうがよい | 30票 |
| B | 政治・宗教にまつわる内容にも開放してもよい | 10票 |
| C | 記入なし | 5票 |
- Q2** 非営利活動以外への貸し出しの利用料金の設定をすること、運営経費を賄うことに関わり方についてご意見をいただきました。
- | | | |
|---|--|-----|
| A | 非営利活動以外にも開放し値差を付けることで、登録団体の利用料の据え置きが望ましい | 34票 |
| B | 非営利活動以外には開放せず、登録団体の利用料を上げるほうがよい | 9票 |
| C | どちらでもよい | 1票 |
| D | 記入なし | 1票 |
- Q3** 「Q2」で【A】を選択された方にお尋ねしました。貸し出す場合、条件の設定は必要でしょうか?
- | | | |
|---|----------------------------------|-----|
| A | 条件を特に設けず、登録団体と同じルールとマナーの推進でよいと思う | 18票 |
| B | 条件があったほうがよい | 15票 |
| C | どちらでもよい | 1票 |
- ※「非営利活動以外の利用料の設定は近隣施設の価格を考慮したほうがよい」、「販売はお断りしたほうがよいのでは?」などの条件をご記入いただきました。
- Q4** 小会議室3は土足厳禁(託児所用)ですが、現在は大半が一般的な会議室利用です。この状況も含み入れつつ、今後についてお尋ねしました。
- | | | |
|---|-------------------------------------|-----|
| A | 他の会議室と同様に、土足での利用が可能な一般的な部屋にしても良いと思う | 18票 |
| B | 今のままがよいと思う | 18票 |
| C | どちらでもよい | 7票 |
| D | 記入なし | 2票 |

これ以外にも希望される講座内容などのご意見もいただきました。非常に参考になりました。運営に役立てさせていただきます。「快適に利用できること」と、「連携に広がりが出ること」の両方を大切にしながら、バランスよい改善を検討したいと思っております。ご協力ありがとうございました。

来月に来てね! マッハくん・ミライちゃんのおひなさま

今年も当センターは、ミズ・ネットワーク松阪が松阪市中心市街地にて開催する「松阪まちなかお雛さま祭り」に参加しています。3月7日(土)までセンター入り口正面にてマッハくん・ミライちゃんのお雛さま飾りをご覧いただけます。昨年は、近隣保育園のみなさんやご家族連れなど、日頃センターに来館されない人もマッハくんとミライちゃんの姿を見に足を運んでいただきました。今年は、さらにたくさんの方々に二人のおひな様姿を見ていただければなあと思います。



※ラリー用紙やスタンプは、近鉄各駅と「松阪市観光情報センター(0598-23-7771)」で手に入ります。ご当地記念品(先着300名)を目指してチャレンジしよう!

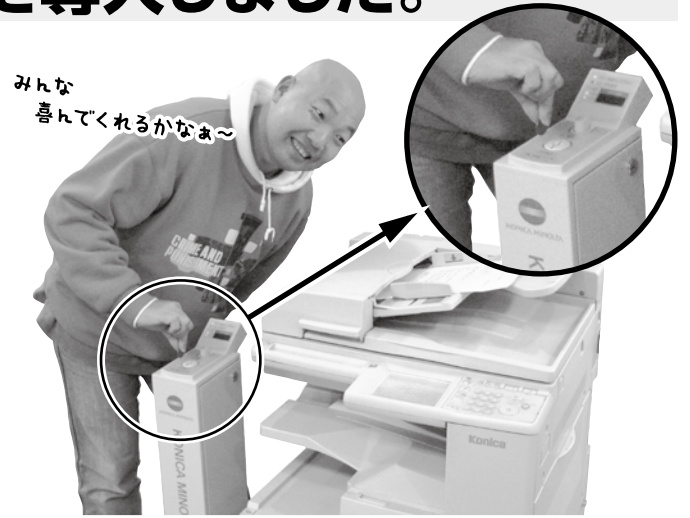
池坊 松阪支部さんのギャラリー展示が行われました



2月11日(水・祝)にセンターラウンジに設けられたギャラリースペースで、池坊松阪支部さんの作品展示が行われました。この日は祝日ということもあり、多くの来館者でラウンジも賑わいました。花を生ける花器には竹を用いるなどの工夫も凝らされ、生け花の魅力を存分に楽しめた1日となりました。今後もこの街の小さなギャラリーを飾っていただける団体さんを募集しています。また、活動報告などにもお使いいただけますので、是非ご活用ください。

コピーをよりスムーズに… コインベンダー式コピー機を導入しました。

この度、当センターの設備の中でも利用頻度の高いコピー機が「コインベンダー式」になりました。これはコンビニなどで見られるコピー機と同じで、利用枚数分のお金を入れていただく方式のコピー機です。今まで当センターにてコピー機をご利用いただく際は「窓口でコピー機使用の旨を伝え」、更に「事務所内に入って」いただく必要がありました。ですが今回のコピー機を導入したことで、この手間を無くし、利用したい時にすぐにご利用いただけるようになりました。会議の資料作りや、急なコピーに、便利になったコインベンダー式コピー機をご活用ください。



※コピーの領収書が必要な方は、窓口でコピー枚数を申請してください。



今回のNPO法人ひとくちメモ「ひとくちmemopo!!」は「交流」についてです。市民活動団体にとって何が必要でしょうか? 人員、資金、ミッション、活動そのもの…どれをとっても必要なものですが、では少し皆さんの活動を振り返ってみてください。計画や構想はあってもまだ実行していない活動はありませんか? なければ夢や理想でも構いません。そしてその活動を現在まだ実行できない理由は何かを考えてみてください。それは人員でしょうか? それとも資金でしょうか? それとも…? それらの解決するひとつの方法として、いろんな人と意見を交わしてみてください。当センターのアンテナ掲示板を利用していただくのもひとつの方法です。インターネットのSNS(※)を活用するのも方法のひとつです。団体内や団体外など、たくさんの方と意見交換をすることでいろんな情報が得られたり、角度を変えた考え方も聞けるかもしれません。そしてそのことにより人との輪が生まれることになるでしょう。なかなか答えが出せないとき、このような手法「交流」は、一人だけではなく団体を成長させるためにとても大切で有効な手段だと思います。※SNS=ソーシャルネットワークシステムの略。松阪にはベルネットがあります。登録無料で楽しめる地域SNSです。皆さんも是非活用してみてください。

気分も新たに!

NPO川柳

イラスト

前回から始まりました「NPO川柳+」(プラス)ですが、面白い作品が届いております。日頃、携帯電話のカメラ機能で何気なく撮った写真も、5×7.5のリズムに乗せればあら不思議! オモシロ川柳の出来上がりです。皆さんからの楽しい作品お待ちしております。

※写真の画素数はできるだけ大きくしてくださいね。

その誓いやがて輪となる道となる!

匿名希望さんの作品

防炎の意識高める体験車

Yoshinoさんの作品

チョコちようだい返事はみんな「もったいない!」

モテモテさんの作品

日本の「もったいない」という考え。義理チョコをあげることもエゴの考えが広がっているんですね(笑)

この作品は熱いですね! 写真からもその力強さが伝わります。その結束力でNPO道を突き進んでください。

この写真は地震体験車ですね。備えあれば憂いなし。災害に対する備えは日頃からしておくべきですね。

【募集内容】「NPO」、「ボランティア」、「市民活動」に関する川柳と、携帯で撮影した写真をお送りください。どなたでも応募できますよ。【応募方法】件名に「NPO川柳」とご記入の上、メールで送信ください。①句(未発表作品。複数応募可) ②句にまつわる写真(携帯で撮影したもの) ③氏名(匿名、筆名可) ④住所、電話番号【宛先】katsudou@ma.mctv.ne.jp【締切】平成21年3月31日 必着【発表】次号の「AROMA」と市民活動センターホームページにて。賞は何もありませんが、おもしろ川柳で楽しく交流しましょうよ!
※作品の著作権並びに作品に発生するすべての権利は松阪市市民活動センターに帰属するものといたします。 ※応募多数の場合はすべてを掲載できない場合があります。予めご了承ください。